

1 計画の名称

生駒市 鹿ノ台地区防災計画

2 計画主体

①名称 鹿ノ台自主防災会

②構成 下記の 11 の各自治会を構成する会員世帯

・鹿ノ台東 1 丁目～3 丁目

・鹿ノ台西 1 丁目～3 丁目

・鹿ノ台南 1 丁目～2 丁目

・鹿ノ台北 1 丁目～3 丁目

③世帯数及び人口（平成 29 年 1 月 1 日現在）

・世帯数 3, 043 世帯

・人口 7, 361 人

3 計画の概要

① 地区の特性

鹿ノ台地区の住宅のほとんどは、山田川面からの比高 40m 以上にあり、規模の大きな水害は少ないと予想されます。

② 計画の基本方針

平常時から備えの充実を図るとともに、災害時における「自助」「共助」・「近助」の役割を着実に実行することを目標とする。

③ 計画の対象範囲

鹿ノ台地区全域

④ 予想される災害

- ・集中豪雨により、鹿ノ台地区周囲の傾斜面が崩壊すること。
- ・地震により、鹿ノ台地区への進入道路に架かる橋が欠損すること。

⑤ 防災活動内容

- ・平常時の取り組み 防災訓練、地区の安全点検、防災資機材の整備など
- ・災害時の取り組み 情報収集・伝達、初期消火・避難誘導・救出救護の諸活動
- ・災害時要援護者等に対する避難支援等

4 その他

鹿ノ台地区では、平成 23 年 3 月に「鹿ノ台自主防災会」を発足され、以後、防災倉庫の設置・防災訓練等の開催等に取り組んでこられた。当該地区は、高齢化が進む中、これまで以上に住民が協力し合い、自主的な防災活動（自助・共助）を向上させなければならないとされており、その際の参考となるようにと考え、本地区防災計画に合わせて、「行動マニュアル」を作成された。